

第50回日本創傷治癒学会を主催するにあたり

第50回日本創傷治癒学会 会長
慶應義塾大学医学部 形成外科学教室

貴志 和生

第50回の日本創傷治癒学会を慶應義塾大学外科の北川雄光教授とともに主催させていただきます。創傷治癒に関する世界最古の学会であります伝統ある本学会の学術集会を主催させていただき、大変光栄に存じます。

日本創傷治癒学会は、1971年に慶應義塾大学の耳鼻咽喉科鈴木安恒教授が研究会として始められました。その後、慶應の外科学教室に事務局が置かれ阿部令彦教授が理事長となりました。2014年より、慶應の形成外科学教室に事務局が移転していますが、長年にわたり、事務局が慶應の外科学教室に置かれていました。このため、50年の記念大会は、副会長として、慶應義塾大学外科学教室の北川雄光教授にお願いし、形成外科と外科の共同開催という形で行わせていただきます。本学会は設立当初から基礎と臨床の融合が図られ、慶應義塾の初代医学部長の北里柴三郎先生の「基礎・臨床一体型医学・医療の実現」を最初から目指した学会であります。

第50回大会は、テーマを『Heritage～引き継がれるもの～』としました。長い歴史のある創傷治癒学会、そこで先人たちが話し合われてきたこと、いかに患者さんのために傷をきれいに、早く、合併症を少なく治すか、ということを受け継いで、次の50年につなげて行きたい、そんな思いでテーマを決めました。招待講演として、Brigham and Women's HospitalのElof Eriksson先生とColorado大学のKen Liechty先生をお招きしてあります。また、創傷治癒学の発展のためには、発生・生理学に基づいた基礎研究の発展が必須です。特別講演としては、東京医科歯科大学の西村栄美教授にお願いし、皮膚・毛髪に関する一流の基礎医学のお話しをお願い致しました。他にも、シンポジウム、スポンサーセミナーなど



NEWS
LETTER

日本創傷治癒学会
2020.05
No.117

●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学

医学部形成外科学教室内

tel.03-3351-4774

fax.03-3352-1054

e-mail: info@jswh.com

URL : <http://www.jswh.com>

次世代に受け継ぎたい内容を盛りだくさんに予定しています。創傷治癒学の発展のために、皆が一体となって盛り立ててゆきたいと思います。

今年に入ってから、世界中で新型コロナウイルスの蔓延により、医療従事者の皆さんが対応に大変苦慮されておられました。本稿を書いているときには、まだ本邦も緊急事態宣言下で、外出自粛が要請されています。本会が予定されている11月には、新型コロナの蔓延が終息していることを祈念しつつ、皆様、秋の有明にぜひお集まりいただき、日本創傷治癒学会の歴史をお祝いし、今後の創傷治癒の明るい未来を、皆で希望を語り合しましょう。

第50回 日本創傷治癒学会のお知らせ

会期：2020年11月9日（月）・10日（火）

会長：貴志 和生（慶應義塾大学医学部 形成外科学教室 教授）

副会長：北川 雄光（慶應義塾大学医学部 外科学教室 教授）

会場：東京ファッションタウンビル（東京都江東区有明3丁目4番10号）

テーマ：Heritage ～引き継がれるもの～

大会HP：<http://www.gakkai.co.jp/jswh50/index.html>

【事務局】

事務局長：荒牧 典子

慶應義塾大学医学部 形成外科学教室

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

TEL：03-5363-3814 FAX：03-3352-1054

【運営事務局】

株式会社学会サービス

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101

TEL：03-3496-6950 FAX：03-3496-2150

E-mail：jswh50@gakkai.co.jp



漢方は、自然から。

漢方は、たくさんの人の手と想いを経て生まれます。

長い年月をかけて、樹木が豊かな山を育み、その山で水が蓄えられる。

山で磨かれた水が、生薬をつくるための畑に注がれ、
生産農家のみなさんによって大切に育てられる。

人が本来持っている自然治癒力を高め、生きる力を引き出すことを目的とした漢方にとって、「自然」はいのちを強くする力そのものです。

その力をそこなうことなく、すべての人が受け取れる形にして届けたい。
そして健康に役立ててほしい。

100年以上、自然と向き合いつづけてきた私たちツムラの願いです。

自然と健康を科学する。漢方のツムラです。



www.tsumura.co.jp

資料請求・お問い合わせは、お客様相談窓口まで。

【医療関係者の皆様】0120-329-970 【患者様・一般のお客様】0120-329-930

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

(2019年5月制作) RSCA801-D

43%*

more granulation

Lassing MC, et al. Negative Pressure Wound Therapy With Controlled Saline Instillation (NPWT): Dressing Properties and Granulation Response In Vivo. Wounds. 2011;23:309-319.

Group	Granulation thickness (mm)
NPWT / ROCF-G (n=12 per group)	~3.2
NPWT / ROCF-V (n=12 per group)	~4.8

*P>0.05

V.A.C. VERAFLOR® Therapy

V.A.C.® Therapy

V.A.C.ULTA® 治療システム

販売名: V.A.C. Ultra治療システム
医療機器承認番号: 22900BZX00204000

NOTE: Specific indications, contraindications, warnings, precautions and safety information exist for KCI products and therapies. Please consult a clinician and product instructions for use prior to application.
©2015, 2018 KCI Licensing, Inc. All rights reserved. Unless otherwise designated, all trademarks are proprietary to KCI Licensing, Inc., its affiliates and/or licensors. PRA-PM-JP-00012 (05/18)
®はKCIの登録商標です。

製造販売元
ケーシーアイ株式会社
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル5F
フリーダイヤル: 0120-897-706
<http://www.kcij.com>